

ブリッジ BRIDGE



社会福祉法人 ゆうかり

59

号

1

2019



瑞宝太鼓に感動
演奏体験したよ！

特集

- 地域生活支援拠点 1 周年記念
瑞宝太鼓演奏&ワークショップ
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉
- みんなが主役！ふれあい納涼大会
〈ゆうかり学園〉
- 秋のイベント・親子レクリエーション
〈ゆうかり保育園〉

10/28 地域生活支援拠点1周年記念 瑞宝太鼓演奏&ワークショップ

長崎より瑞宝太鼓の方々をお呼びし、会場には200名近い観客の方がいらっしゃいました。



7/27 グループホーム交流会を開きました。

皆さんに希望を取り、宅配ピザや唐揚げなど大好物がいっぱい！



希望した子供・障害者が垣根を超えて一緒に練習し最後に発表をしました。



演奏の最後に舞台上がって、気分はプロ演奏家♪

8/20 ぱすてる夏祭り

城西高校ブラスバンド部の方々をお呼びしました。ちょっと狭かったけど大迫力の演奏でした！



「瑞宝太鼓」の演奏で祝う1周年記念！

地域生活支援拠点ゆうかり1周年として、かごしまアールブリュットセンター・草牟田小おやじの会・草牟田小PTAにご協力いただき、長崎の瑞宝太鼓の演奏&ワークショップを開催しました。会場には約200名の子供・高齢の方・障害のある方にお集まりいただき、海外公演も行う瑞宝太鼓の演奏に感動していました。ワークショップでは世代・障害の有無に関わらず、みんなで取り組む素晴らしい体験となりました。地域生活支援拠点のことも知って積極的に活用していただきたいです。

writer:馬場 純市

交流会と夏祭りで楽しく過ごしました！

7月は同じ建物のグループホームで交流会を開きました。1階交流スペースで、皆さんの好きな食べ物(宅配ピザや唐揚げ)を中心にビールで乾杯!!!カラオケなどで楽しい時間を過ごしました。8月は、ぱすてる夏祭り!この日は城西高校ブラスバンド部においていただき、素敵な演奏を鑑賞した後、みんなでかき氷を食べました。地域生活支援拠点ゆうかりで過ごす楽しい笑顔の時間が増えていくことがみんなの喜びです！

writer:馬場 純市



8/7 生活介護班外出 江口浜で海水浴♪
水が気持ちいい～！



8/10 ふれあい納涼大会
観て、食べて、満喫だー！



9/23 ふれあいスポーツ大会
よ～く狙ってたくさん入れるぞ！



10/4～5 南薩方面旅行
みんなで変身！

8/30～31 天草旅行

列車でしゅっぱーつ！



11/3 おはら祭り

踊り連頑張ります。



10/11～12 宮崎旅行

美味しく食べてまーす。

9/19 元気会

今年も皆で記念撮影。まだまだ元気で頑張ります！



ふれあい納涼大会

今回のふれあい納涼大会は、利用者や保護者、学園の職員が主役となるイベントを計画しました。音楽クラブと空手クラブは、利用者や保護者の前で披露するために前日まで熱の入った練習をしており、当日もいきいきとした表情で頑張る姿が見られました。今後のクラブ活動への意欲がさらに沸いたと思います。その他にもビールやジュースの飲み放題やかき氷の食べ放題があり、またビンゴ大会では一等から残念賞までどの参加者も景品を手にして、皆が笑顔で終える事が出来ました。 writer:濱田 南

地域での暮らしを目指して

昨年度、50周年を迎えたゆうかり学園。利用者の皆さんの地域での生活を支えていくために、様々な取り組みにチャレンジしてきました。家族と一緒に、あるいは一人暮らしやお友達との共同生活など、その方が望む形での生活をお手伝いさせてもらっています。長い年数の積み重ねの中で、より多くの笑顔がこの地域で花咲く生活を目指して、今出来る事やこうなりたいという願いを大切に受け止め、利用者の方と向き合い寄り添ってまいります。

writer:田中 武寛



8/7 あつ〜い夏！水遊びを満喫しました♪



8/9
そうめん流し



上手にすくえたよ♪



9/22 親子レクリエーションが開催されました。

さくら（年長）組は、最後の親子レクリエーションです。一生懸命な姿をみて、頼もしく思いました。

緊張したけど楽しく踊れたよ！



8/4 西谷山夏祭りに、もも（年中）組が参加しました！



お父さん、お母さんと力を合わせて、ゴールを目指します！



親子レクリエーション

秋のイベント親子レクリエーションを無事に終えることができました。猛暑が続く中、この日のためにかっこやお遊戯の練習を頑張ってきた子どもたち。当日は練習してきたことを披露でき、温かい拍手を浴びる子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。一つ一つ行事を乗り越えることで子どもたちの仲も深まっているように感じます。まだ小さな子どもたちが一生懸命取り組み、力強く走る姿に心が温くなる一日でした。

writer: 札元 恵梨香

ひまわりの花

保育園のプランターに、今年は夏の花に「ひまわり」を植えてみました。子ども達の背丈ほどの高さ、大輪の花…と、思って苗を植えました。大切に育てたのですが、水のやりすぎ、日照不足、虫がついて枯れたり、花を育てることの難しさを感じました。どこか「子育て」に似ています。手をかけすぎず、手を抜かず、太陽の下で伸び伸びと育ててあげたい。いつか子ども達と大きなひまわりの花を咲かせてみたいです。

writer: 宇都 幸美



スケッチサイエンス

膨らんだ風船や発生した二酸化炭素の匂いに
大はしゃぎでした。



5月の連休前に植えたミニトマトが
今年も豊作でした。



ミニミニゲーム

とんとん相撲。折り紙を折って自分の力士を作ります。
折り方1つで勝敗を分けます。とんとんする手にも力が入ります。



スケッチサイエンス

塩を使った浮力実験。
塩水は浮きやすい事が分かりました。
海と一緒にだね♪



夏休みプログラム

三輪車レースや綱引き。
今年もゆうかり保育園の園庭で
沢山遊びました。



夏休みプログラム

やっぱり王道の種目、玉入れ。



体を動かして遊ぼう

風船リレー。
動き出すとふらふら～っと
風船が落ちてしまいます。



体を動かして遊ぼう

つま先の運動。
ビー玉を指先で取って
隣のフープに器用に移動が出来ました。



室内レクリエーション

音楽に合わせて椅子取りゲーム♪白熱した椅子の取り合いに大盛り上がり。



クッキング

両棒もちを沢山作ったよ。甘がらくしょうゆ味で、全員おかわり！！

「夕涼み会」から始まったスケッチの夏休み

毎年のことですが、子ども達にとってはバラ色の夏休み。
それに向き合う大人にとっては、とにかく体力と体調管理
が勝負の夏休み。今年も夏休みが来る前のスタッフの口癖
は、「夏休みを乗り切ろう！！」
そして、今年の夏の幕開けは、1学期終業式の夕方からの
「夕涼み会」。煮込んだカレーとホットプレート3台で保護者
の皆さんの力を借りて作った焼きそばと、かき氷。
途中で電源が落ちるアクシデントもありましたが、夕涼み会

最後は、保育園園庭での花火もあり、夏休みのスタートを
飾るとても思い出に残る晩となりました。
夏休みもいろいろな活動を行い、宿題となるような立派な
工作もできました。さて、冬休みはスケッチ2回目の餅つき
をする予定です。またまた保護者も合同で。
保護者の皆さんと一緒に作り上げているスケッチです。

writer:尾前 弥生

ゆうかりの取り組みを整理する機会に

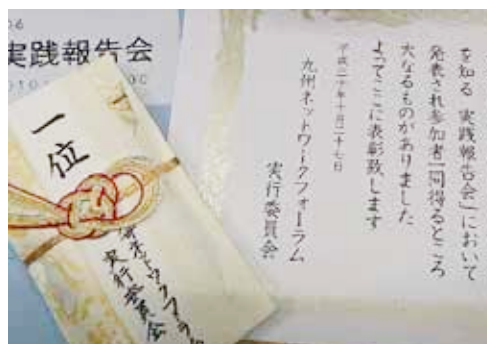
10月27日(土)、九州ネットワークフォーラムが主催する「講演会 & 実践報告会」へゆうかり学園の松山竜馬と2名で参加しました。厚生労働省九州厚生局の吉岡てつを局長による『これからの地域共生社会について』の基調講演があり、全国の先進的な取り組み事例やこれからの福祉や社会の多様なあり方について学びました。その後「これからの地域福祉を知る」をメインテーマとして、福岡・熊本・長崎・大分・鹿児島県の5法人が2名以上のチームでプレゼン形式で行う実践報告会がありました。ゆうかりは、約30年前から受託している短期補導委託(家庭裁判所より過ちを犯してしまった少年らを奉仕活動の一環として福祉施設等で一定期間受け入れる制度)の実践報告を行いました。これまでの受入事例に、地域生活支援拠点事業の現状を含めて報告しました。ゆうかりが「これまで」地域社会で取り組ん

できたこと、「これから」と取り組んでいけることを改めて整理する良い機会となりました。報告や意見交換を通して、直接利用者支援に関係のないようにも思えるこの取り組みが、当事者だけではなく、私たち支援者や利用者、又は保護者、司法の関係者等、実に様々な方の今後の人生に何らかの影響を与える意味深いものであることを再確認できました。九州内の他法人さんが実践されている興味深い取り組み、また実践報告での演劇や動画等を巧みに用いた演出やプレゼン技術等(発表前に、他法人のパフォーマンスに圧倒されて心が折れそうでした…。)たくさんの方のアイデアに触れ、地域の中で私たちにできることがまだまだあるというヒントと元気をもらいました。今回、この機会を下さった法人、素晴らしい企画を主催して頂いた九州ネットワークフォーラム事務局、そして新たにつな

writer:塩満 創



▲ご当地ゆるキャラ 『せごどん&つん』(なかなかの存在感)



▲何とびっくり第1位!!

ご報告

ご協力ありがとうございました。

11月8日に「九州ネットワークフォーラム」宛に、北海道胆振東部地震義援金として80,301円を送金しました。ゆうかり学園およびグループホームの利用者のみなさんをはじめ、拠点を開催した料理教室「フライパンひとつで、ポーンプロ

スパエリア」にご参加いただいた方々からの想いをお届けさせていただきました。各地の被災者の方々に寄り添い続けること、そして、他人事から自分ごととして、備えを意識していきたいと思います。

新入社員

よろしくお願いします

● ゆうかり学園

看護師/市来原 明美

世話人/加治木 孝子

● 地域生活支援拠点ゆうかり

事務員/長井 美和子 看護師/松尾 タキ子

生活支援員/國料 直子 生活支援員/黒田 雅子

運転手/重信 俊弘

退職

お世話になりました。

● ゆうかり学園

運転手/勤続11年 金里 浩二

● 地域生活支援拠点ゆうかり

生活支援員/勤続6ヵ月 福永 香織

事務員/勤続7ヵ月 谷口 智子

新任職員 コメント

出原秀敏(運転手)

「自動車学校の指導員だった経験を活かして、安全に運転をしていきます。よろしくお願いします。」

濱崎朋子(事務員)

「利用者の方やスタッフに支えられて、楽しく仕事をさせていただきます。」

おせっかいやお互い様が行き交う場所に

評議員 NAGAYA TOWER 事務局長 堂園春衣

NAGAYA TOWERとは

みなさまこんにちは。昨年より評議員を拝命いたしました、堂園春衣と申します。普段は、上之園町でナガヤタワー(www.nagaya-tower.com)という賃貸住宅を運営したり、ナポリ通りのこども食堂の運営ボランティアをしたりしております。

このナガヤタワーは普通の賃貸住宅です。ところが、矛盾しますが「ちょっと変わった(普通の)賃貸住宅」なのです。6階建ての建物の1階は店舗や児童発達支援事業所。2階は11戸のシェアハウス。3ー6階は普通のマンションの作りです。運営のモットーは「微笑みを交わす人がいれば、人生は幸せ」。ナガヤタワーの住人さん同士が顔と名前が一致し、ちょうどいいおせっかいやお互いさまが行き交う場所になってほしいと願っております。

ナガヤタワーを建てるにあたっては、国土交通省の「高齢者等居住安定化推進事業」とう補助金をいただきました。高齢・障害・子育てと縦割りにするのではなく、3分野にまたがって先駆的な取り組みをするというのが要件でした。住人さんは4歳から92歳の方まで様々です。介護・福祉サービスを利用している方もい

れば、事業所として使っている方もいますし、ワンちゃん・ネコちゃんもいます。2階部分には「みんなのリビング」と呼んでいる場所があり、ここで住人さんがごはんを持ち寄りみんなで夕飯を囲む晩ごはんの会、こども食堂、映画の会、歌の会、など様々なイベントを行っています。

ちょこっとした手助けで

私たち事務局員の役割は、住人さん同士の交流を生み出す仕掛けをすること、そして住人さんたちが必要とするサポートを行うことです。高齢の方であれば、介護保険の手続き・通院の付き添い・食事の手配・緊急時対応・みまもりなど。若い方ですと金銭管理や就労支援事業所との連携を行っています。ちょこっとした手助けがあれば自分でできることがたくさんあるというのは素晴らしいことだと思いますので、この「ちょこっとした」部分をお手伝いしています。

ナガヤタワーの1階には児童発達支援事業所があり、3階にはファミリーホームといって4人のお子さんを養育している里親家庭があります。一応、行政のくくりとしては「障害」と「児童養護」の区分になりますが、こどもはこども。それぞれの背景に配

慮しながらも、一緒においしいものを食べたり映画を見たり人と人としての交流を続けています。小さなことかもしれませんが、こんな日常がみんなの生活を豊かにしていくと思っています。

人間が人間として付き合うために

社会福祉法人ゆうかりの評議員となり、水流理事長から「障害や年齢は一つのラベルでしかない。本当は福祉サービスも必要ない社会になって、人間が人間として付き合うことができれば一番!」というお話を何度か伺いました。私も、その思いに共感しています。よりよい社会ってなんだろう、自分にできることってなんだろうと問いかけながら、水流理事長はじめゆうかりの皆様に学びながら少しでも法人のお役に立てればと思っています。



プロフィール

NAGAYA TOWER 事務局長 堂園 春衣

趣味:旅行と空想

特技:どこでも即入眠

家族:夫1人、犬3頭

編集後記

このBridgeの編集に携わらせていただき、法人全体の動きなども把握でき、とてもいい経験となりました。法人全体が一丸となり、障害のある方もない方も楽しんで暮らしていける世の中を目指し、開かれた法人になるように努力していきたいと思います。地域生活支援拠点はその先駆けとし、1階の交流スペースをレンタルスペースとして開放したり、イベントを行ったりすることにより、法人施設の存在やここに住む方々の空気を感じながら、緩やかに溶け込んでいけるようにまた外出や買い物も積極的に行い、地域の方との交流も深めていきたいです。今後も各事業所の動きをBridgeを通してご覧いただき、皆様からのご意見を反映させた活動が出来ればと思います。

writer:馬場・川田・田代

= Event =

🏠 ご家族も参加いただけます 📍 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり	スケッチ
11月	3日 おはら祭 8日 インフルエンザ 予防接種 21日~22日 垂水旅行 23日 旭福祉センター バザー参加 27日 利用者忘年会	3日 おはら祭(さくら組) 7日 交通安全教室 8日 芋ほり(もも組) 9日 歯科検診 15日 収穫祭 16日 みかん狩り(うめ組) 27日 誕生会	7日 芋堀り大会 (都市農業センター) 14日 インフルエンザ 予防接種 27日 法人忘年会 30日 誕生会	第1週 スケッチサイエンス 第2週 工作(プラコップコースター) 第3週 体を動かして遊ぼう 第4週 ミニミニゲーム(音当てゲーム) 第5週 秋だ果物だ、お買い物~!!
12月	1日 障がい者スポーツ記録会 12日 大相撲鹿児島場所見学 20日 餅つき 21日 誕生会(クリスマス会)	16日 発表会 🏠 18日 誕生会 22日 ぬいぐるみ診察 プロジェクト(さくら組)	誕生会 ぱすてる忘年会	第2週 クリスマス工作 第3週 体を動かして遊ぼう 第4週 チャレンジ年賀状 第5週 冬休みプログラム
1月	4日 新年式 26日~27日 熊本旅行 30日~31日 大分旅行	9日 餅つき 22日 誕生会 26日 保護者サークル 🏠	新年式 誕生会	第1週 冬休みプログラム 第2週 お楽しみ会、ミニミニゲーム 第3週 体を動かして遊ぼう 第4週 工作 第5週 豆をまいて鬼たいじ!

発行責任者 理事長 水流 源彦
 ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・大平 理紗・塚田 詞子(ゆうかり学園) 神之 恵理・松元 佳奈子(ゆうかり保育園)
 尾前 弥生(スケッチ) 馬場 純市・川田 晃一・田代梨菜(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520
 ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776
 地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

